

# 海外伝道 ニュース

P.2

報告：Mission Possible 2021

▶ ダバオ宣教バーチャル体験ツアー報告

P.3

前部長からのメッセージ：

▶ 「世界に働き人を送り出す」  
教団海外伝道部 前部長：藤村良彦

P.4

特別企画：Mission Possible 2022！

▶ ベトナム宣教バーチャル体験ツアー

## 巻頭言

主が昇天された西暦33年から2千年目に目指す大宣教プロジェクト！

# 「MM33プロジェクトが 始まりました！」



MM33プロジェクト議長

ドミニク・ヤオ師

～世界規模プロジェクトの呼びかけ～

## 2033年と言えば、復活の主の御昇天

から2千年目の記念の年です。この年は「MM33プロジェクト」の頂点の年でもあります。Mはローマ数字の千を表す文字。MとMで2千。「33」は西暦33年。またMは「命令 (Mandate)」のMであり、「宣教 (Mission)」のMでもあります。つまり「主の命令、私たちの宣教」です。主が昇天された西暦33年から2千年目に目指す大宣教プロジェクトという意味です。全世界のアッセンブリー教団は今後11年間で、人類がまだかつて見たことも聞いたこともない規模の伝道、教会開拓、弟子訓練を展開します。目指すのは、2033年までに100万の教会です。

**2033年には多くのイベントが計画されています。アッセンブリー教団というキリストにある大家族が聖年と御国の拡大を盛大にお祝います。**

マタイによる福音書28章19節と言えば有名な大宣教命令です。「それゆえ、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさい。そして、父、子、聖霊の御名によってバプテスマを授けなさい(新改訳)」。MM33は、大宣教命令を成し遂げるのが目的です。教会を刷新し、神の国を広げ、多くの人々が福音に出会えるようになるためです。

私たちはかつてないほど国境を越えて1つとなった大きな神の激流であり、世界164のアッセンブリー教団が、140か国以上の国々で共に力を合わせています。

2021年3月以降、ヨーロッパや南アジアやアジア太平洋のアッセンブリー教団の伝道責任者にMM33を紹介しました。反応は最初から好意的で、多くの地域が賛同を示しました。私はMM33が神のご計画だと信じています。そして、「2022年に向かって、歴史的な大収穫と世界的規模の成長を一緒に体験しましょう」と呼びかけています。

ウルグアイ・アッセンブリー教団理事長ダニエル・マドラゾ師も、「私たちは聖霊をエンジンとする止められない運動であり、前例のない歴史的快挙を目指すうねりの中に飛び込んでいきます」と呼びかけに応じました。

英国アッセンブリー教団理事長であるグリム・バレット師はこう言います。「主イエスは2千年前に、私たちが出ていき、すべての国民を弟子とするように命じました。それ以来、教会がなしてきたのはこの命令です。私たちは幸運な時代を生きています。毎年、何百万人もの人々がイエス・キリストを信じています。神の国は成長しています。MM33プロジェクトは大胆かつ不敵な試みであり、しかもすでに前進しています。このプロジェクトがイギリス、ヨーロッパ、さらに地の果てまでリバイバルをもたらすことを確信しています」。

世界アッセンブリーズ・オブ・ゴッド・フェロウシップ副議長であり、インド・アッセンブリー教団理事長でもあるデビッド・モハンは付け加えます。

〈p.2へ続く〉



日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団

海外伝道部

J.A.G. World Mission Department

〈p.1 続き〉「福音を耳にしていない人の多くはインドにいます。割合で言うとインドのクリスチャン人口が一番少ないです。この現実に基づき、各国のアッセンブリーの指導者がインド伝道に関心を持つならば、私たちは1つになってMM33プロジェクトのゴールに到達することができます。このMM33こそ、世界が必要としているプロジェクトです」。

スウェーデンのペンテコステ運動の指導者ダニエル・アルム師も同じ熱意を表しています。「スウェーデンのペンテコステ運動もMM33に協力します。そのために国際的ネットワークを強化し、リバイバルを求める想いを燃やしていきます」。

コロンビアの理事長ジョージ・フンベルト・ファジャルド師も、「私たちはキリスト者の共同体としても、また個人としても祈りの時間を増やします。地上のすべての文化圏に神の働きがあるように祈ります。課題としては、まず伝道の多様な方法論を考えていきます。次に、聖書の弟子訓練を実行します。そして教会開拓を進めてまいります。MM33を大宣教命令への応答にしたいと思えます」と述べています。

スリランカ・アッセンブリー教団理事長のクリッソ・ハンディ師によれば、スリランカ・アッセンブリーは「全家庭の再生運動」を開始しました。全ての家庭集会

をそれぞれ教会にまで成長させ国全体を変えることを目標にしています。

香港アッセンブリー連盟議長のテモシー・エウング師もこう報告します。「MM33は香港の教会リーダーたちに火をつけました。新しいアイデアがたくさん浮かび、私たち香港アッセンブリーは勢いのあるスタートを切りました。どんなに困難が大きくても、主と共に立ち上がるなら、主の霊の力で偉業を為すことができます」。

百万の新しい教会を開拓するというMM33が掲げたゴールは世界アッセンブリーズ・オブ・ゴッド・フェロウシップによって既に承認されました。来たる2023年10月に開催される世界アッセンブリーズ・オブ・ゴッド会議において、各国アッセンブリーの局長によって署名される予定です。

**伝道、リバイバル、弟子訓練は世界のアッセンブリー教会の共通の目標、共通の献身になります。**  
 私たちみんなが署名し、大宣教命令のそれぞれの持ち場を受け持つならば、世界にとって、キリスト教界にとって、諸教会にとって、素晴らしい見本となるでしょう。主の命令に忠実であること、そして主の命令を私たち自身の使命にすることが問われています。(翻訳・長澤牧人)

報告

ダバオ宣教  
バーチャル体験ツアー



DAVAO-CITY

2021年12月1日(水)夜7時から、オンラインにて  
《ダバオ宣教バーチャル体験ツアー》を開催しました！

関本 英樹 宣教師@Phillipines/Davao-city

120名を超える参加者(同時接続96回線)と共に、関本師からの宣教報告を聞き、共に祈り合う時を持ちました。

事前に関本師が収録された「観光・グルメ編」と「宣教活動編」を動画で紹介しながら「案内」して下さいました。現地では、コロナ禍のため集まることができない、オンライン設備もない、という状況の中で、家庭訪問をしたり集落の人々に仕えながら、御言葉を、神の愛を伝える働きを進めておられる様子が語られました。



【 祈禱課題 】

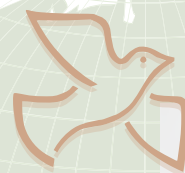
- ① 次世代の若者たちに、御言葉の種をまく機会が更に与えられるように。
- ② 関本宣教師ご家族の日本滞在中の守りと最善の時に戻ることができるように。



2022年 第1弾！ バーチャル体験ツアー  
〈詳しくはp.4〉

\*2021年は、4回のMission Possibleオンライン集会を開催することができました！皆様のご参加とご祈禱、感謝致します。

# 「世界に働き人を送り出す」



教団海外伝道部 前部長  
藤村良彦師

## 「世界に働き人を送り出す教会」

をビジョンに神学校を卒業し、開拓伝道を始めた5年目に、海外伝道部に加えていただきました。それから20年間、私の考え方が完全にひっくり返ってしまうようなことばかりを体験してきました。

毎年行われる台湾とフィリピンの体験ツアーは、現地伝道者の協力無くして行うことができません。山の奥地に入っていく場合、何日間も一緒に歩き、教会のベンチで一晩を過ごします。日曜日の礼拝を山奥で過ごす場合、同行してくださる現地伝道者の犠牲はとても大きなものとなります。なんの見返りも求めずに、訪れる教会の祝福のため、日本から来た訪問者の祝福のために犠牲を払って下さいます。彼らの協力し合う姿は、自分の教会のことしか考えていなかった自分の足りなさに気づかせてくれました。



山を訪れると現地の方が家の一室を提供して下さいます。ホテルがない場所ですから、訪問者に対してそのようなことが習慣なのだと思います。普段自分たちが使っている最も良い場所

が、訪問者の宿泊場所となります。毎回『この部屋の方は今ここで寝ているのだろうか?』と疑問に思いました。今なお、その疑問は解けていません。

ある時、車が先に進むことができなくなり、急ぎよ近くに住むクリスチャン宅を訪れました。その時、

私達が乗っていたバンを家の方が洗車し始めました。道路が悪路で、今ここで洗ってもまたすぐに汚れてしまいますから不必要なことなのでは、と思ったのですが『洗いながら、神様が私にもこのような車を与えて下さいますように祈っているのです』と教えていただき、純粋なその気持ちに感動しました。

ツアーの中では訪れた教会で集会を行います。ある晩行われた集会の最後に、癒しのための祈りの時間がありました。一人の女性が赤ちゃんを抱えて前に来られて、病のために祈って下さいとのことでした。子供に手を置いてみるとすごい熱でした。日本であれば家で休んでいようと思うはずですが。病院のない山地では、いくつもの山を越えて、主に期待してやってきます。その姿に感動しました。

日本から宣教師を送り出すことは、現地の祝福となりますが、それ以上に日本の祝福、送り出した教会の祝福となります。払った犠牲以上の感動が私の目を開き、働き原動力となりました。

これからも教会が世界に目を向けて前進できますよう、新しい海外伝道部の働きに期待しています。✿



— 教会が世界に目を向けて前進できますように。

# 2022年も全世界へ! Mission Possible !!

特別企画!

## バーチャル体験ツアー in ベトナム

2022年初の

ミッション・ポッシブル：バーチャル体験ツアーは、  
ベトナム在住のご家族（藤沢オリーブチャペル所属）が、  
現地でどんな働きをされているかを紹介します！



▶ ベトナム社会主義共和国

子どもから大人まで、みんな一緒に！

2月23日(水/祝)  
午前11:00~12:00

終了後、質問&交わりタイム(約30分 自由参加)

クイズタイムも  
あるよ!

ベトナム料理を食べてみたり、作ってみたり、  
民族衣装を着てみたり。ベトナム気分を味わいながら、  
それぞれご自由にお楽しみください♪  
(\*プログラムの中で一緒に作ったり、食べたりはしません)



参加申込み ⇒ なるべく2月16日(水)までにお申込みください

お問合せ・お申込先： 新居浜福音キリスト教会 チュアめぐみ  
080-4031-1668 / nihamagospel@gmail.com

## 関本 英樹 宣教師 @ Phillipines 巡回のお知らせ

関本師が巡回のために帰国されます。  
今回は4月~6月にかけて右記の教区を巡回する予定です。

【 お祈りください 】

- ・無事に帰国できるように
- ・巡回滞在中の働き、ご家族の健康のため

【 巡回教区 】

start!

東海	→	関東	→	南西
→	東北	→	北海道	
→	北陸	→	中国	

